

2013年5月 吉日

各 位

一般社団法人 J C 総研
〒162-0826
東京都新宿区市谷船河原町 11 番地
飯田橋レインボービル 5 階
電話：03-6280-7254

J C 総研 第 25 回公開研究会 について (ご案内)

拝 啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃 当研究所の事業につきまして格別のご指導・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当研究所では協同組合経営研究誌『にじ』2013年秋号にて「東日本大震災からの復興と協同組合の役割・課題」をテーマに特集を企画しております。その前段として協同組合研究者・実践家等との間で幅広く意見交換し議論を深めるため下記のとおり公開研究会（第25回）を開催することとしました。

つきましては、日本社会の将来像と協同組合運動のあり方を展望し、広く意見を交したいと存じますので、関係者の皆様に ご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

敬 具

記

1. **開催日時**：2013年6月29日(土) 13:00～18:00時
2. **開催場所**：明治大学(駿河台)リバティタワー 9階1094号教室
3. **研究課題**：「東日本大震災からの復興と協同組合の役割・課題」
4. **報 告**：
 - ・第1報告 「農業の復興と農協の役割」(仮題)
報告者 田代 洋一氏 (大妻女子大学教授)
 - ・第2報告 「原発災害後の森林組合の取組み」(仮題)
報告者 早尻 正宏氏 (山形大学准教授)
 - ・第3報告 「みんなでつくる復興まちづくり～『みんなでこせっぺ!おらほの森』～」(仮題)
報告者 細田 幸恵氏 (一般社団法人ふらっと一ほく事務局)
5. **参集範囲**：協同組合運動の研究者、協同組合・関係団体の役職員等
6. **参加申込**：6月25日(火)までに当研究所ホームページより直接お申し込みください。参加費は無料です。<http://www.jc-so-ken.or.jp/seminar/kyoudou.php>
7. **事務局**：竹内久和 tel; 03-6280-7289 Eメール; k-takeuchi@jc-so-ken.or.jp
山田 聡 tel; 03-6280-7291 Eメール; s-yamada@jc-so-ken.or.jp

(ご参考)

第1報告 「農業の復興と農協の役割」(仮題)

報告者 田代 洋一氏 (大妻女子大学教授)

(報告内容 (予定))

広範囲に発生した巨大津波は農地の冠水(塩害と汚染)、農業関連施設や農業機械等の破壊と流失を引き起こし被災地農業は壊滅的なダメージを受けた。加えて放射能汚染は風評被害を含めて被災地農業の再開・回復も阻害している。東日本はこれまで国内で主要な食料生産の役割を果たしてきたが、こうした農業生産基盤の破壊・後退のもとでどのような再生の道筋を歩むべきか。前民主党政権「創造的復興」、安倍政権「攻め農政」などの復興姿勢について批判的な検討を行いながら、被災地農業再生をめぐる課題と展望について論じていただく。また、その取組みを展望するにあたっての農協の役割や課題についても提起いただく。

・第2報告 「原発災害後の森林組合の取組み」(仮題)

報告者 早尻 正宏氏 (山形大学准教授)

(報告内容 (予定))

原発災害により福島県の森林組合は存続の危機に直面している。実態調査から森林組合の震災対応をレポートしていただく。

・第3報告 「みんなでつくる復興まちづくり～『みんなでこせっぺ!おらほの森』～」(仮題)

報告者 細田 幸恵氏 (一般社団法人ふらっと一ほく事務局)

(報告内容 (予定))

伊達正宗の時代から数百年にわたり生活や農業に大きな役割を果たしてきた宮城県亶理町の防潮林(「おらほの森」)が津波によって大きな被害を受けた。その防潮林を再生させようと「わたりグリーンベルトプロジェクト」がスタートした。同プロジェクトは主に、①津波でなぎ倒された町南部の防潮林を再生させる活動、②主に沿岸部の復興に向けてランドデザインを策定する活動に取り組んでいる。同プロジェクトの活動の特徴は自治体との役割分担にあるという。つまり町が作成した復興計画の具体化であるランドデザインづくりは「わたりグリーンベルトプロジェクト運営委員会」が担っており、言うならば「官」の計画を「民」が実行する関係にある。また、同プロジェクトには様々な立場の住民が参加し、こうしたことから「自治体と住民が連携したまちづくり」として注目を浴びている。これらの取組みに至る経過、この間の課題、今後の展望について報告いただく。

(※注)

上記報告内容(予定)は、JC総研事務局から各報告者に依頼した内容です。実際の報告内容と異なる可能性もありますので、あらかじめご承知おきください。